

平成20事業年度

決算報告書

自：平成20年4月 1日

至：平成21年3月31日

国立大学法人新潟大学

平成20年度 決算報告書

国立大学法人 新潟大学

(単位:百万円)

区 分	予算額	決算額	差額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	18,893	20,467	1,574	(注1)
施設整備費補助金	2,304	2,581	277	(注2)
補助金等収入	116	332	216	(注3)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	79	79	0	
自己収入	26,070	26,183	113	
授業料, 入学金及び検定料収入	7,412	7,373	△39	(注4)
附属病院収入	18,412	18,516	104	(注5)
財産処分収入	8	7	△1	(注6)
雑収入	238	287	49	(注7)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	2,102	4,967	2,865	
産学連携等研究収入	1,236	1,634	398	(注8)
寄附金収入	866	3,333	2,467	(注9)
引当金取崩	0	3	3	(注10)
長期借入金収入	1,833	2,552	719	(注11)
承継剰余金	0	32	32	(注12)
目的積立金取崩	0	397	397	(注13)
計	51,397	57,593	6,196	
支出				
業務費	38,895	37,468	△1,427	
教育研究経費	21,348	20,060	△1,288	(注14)
診療経費	17,547	17,408	△139	(注15)
一般管理費	3,565	3,773	208	(注16)
施設整備費	4,216	5,211	995	(注17)
補助金等	116	324	208	(注18)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	2,106	2,383	277	
産学連携等研究費	1,236	1,534	298	(注19)
寄附金事業費	866	849	△17	(注20)
その他	4	0	△4	
貸付金	0	2	2	(注21)
長期借入金償還金	2,496	2,486	△10	(注22)
国立大学財務・経営センター施設費納付金	3	3	0	
計	51,397	51,650	253	
収入-支出	0	5,943	5,943	

○ 予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、平成19年度退職手当及び特別教育研究経費等の予算残を繰り越したため、予算額に比して決算額が1,574百万円多額となっています。
- (注2) 施設整備費補助金については、事業計画の変更等により、予算額に比して決算額が277百万円多額となっています。
- (注3) 補助金等収入については、受入による増のため、予算額に比して決算額が216百万円多額となっています。
- (注4) 授業料、入学金及び検定料収入については、志願者数の減及び、休学者の増加等により、予算額に比して決算額が39百万円少額となっています。
- (注5) 附属病院収入については、患者数の増加に努めたこと等により、予算額に比して決算額が104百万円多額となっています。
- (注6) 土地売り払い額が予算額に比して決算額が1百万円少額となっています。
- (注7) 雑収入については、財務収入及び特許権等収入の増収に努めたことにより、予算額に比して決算額が49百万円多額となっています。
- (注8) 産学連携等研究収入については、産官学連携推進に努めたことによる増、前年度から繰り越した額を決算額に計上したため、予算額に比して決算額が398百万円多額となっています。
- (注9) 寄附金収入等については、産官学連携推進に努めたことによる増、前年度から繰り越した額を決算額に計上したため、予算額に比して決算額が2,467百万円多額となっています。
- (注10) 引当金取崩については、特定有期雇用職員に退職者が発生したため、予算額に比して決算額が3百万円多額となっています。
- (注11) 長期借入金については、事業計画の変更等により、予算額に比して決算額が719百万円多額となっています。
- (注12) 承継剰余金については、19年度の予算残を繰り越したため、決算額が32百万円多額となっています。
- (注13) 大学の戦略上、機動的に資金を投入したため、決算額が397百万円多額となっています。
- (注14) 教育研究経費については、退職者が見込より少数であったこと等により、予算額に比して決算額が1,288百万円少額となっています。
- (注15) 診療経費については、人件費の減により、予算額に比して決算額が139百万円少額となっています。
- (注16) 一般管理費については、耐震改修や環境整備に伴う費用の増加等により、予算額に比して決算額が208百万円多額となっています。
- (注17) 注2、注11に示した理由により、予算額に比して決算額が995百万円多額となっています。
- (注18) 注3に示した理由により、予算額に比して決算額が208百万円多額となっています。
- (注19) 注8に示した理由により、予算額に比して決算額が298百万円多額となっています。
- (注20) 寄附金事業費については、予算額に比して決算額が17百万円少額となっています。
- (注21) 貸付金については、学生への貸付が発生したため、予算額に比して決算額が2百万円多額となっています。
- (注22) 借り入れる時期や利率が予算積算上と異なることによって生じる差額等により、予算額に比して決算額が10百万円少額となっています。